

気仙沼市立階上中学校の防災学習の授業で講演しました(2017/9/25)

テーマ：防災教育，津波避難，社会調査
場所：気仙沼市立階上中学校（気仙沼市）

9月25日（月）に，気仙沼市立階上中学校にて同校の「防災学習」の授業が行われ，当研究所の佐藤翔輔助教（情報管理・社会連携部門）が講演を行いました。階上中学校では，生徒数十名で構成される「防災委員会」が中心になって，生徒によって2016年11月22日福島県沖地震津波における住民の避難行動に関するアンケート調査が実施されました。同調査は，当研究所・石巻市・亘理町・サーベイリサーチセンター株式会社が共同で1-2月に行った調査の方法を踏襲するものであり，佐藤翔輔助教はそのアドバイザーを担当しています。中学校生徒が，避難行動調査を実施するという大変珍しい取り組みです。

この授業では，階上中学校・防災委員会の生徒が階上地区の住民を対象に行った調査について，主に単純集計の結果を中心に報告がなされた後，佐藤翔輔助教からは石巻市と亘理町での調査結果の紹介を行うとともに，今後の調査の方向性についてのアドバイスをを行いました。防災委員会の報告が高いレベルで行われたことはもちろんのこと，各報告・講演後のコメントや質疑も活発に行われました。この授業には，1～3年生の全生徒117名が参加しました。



階上中学校・防災委員会生徒による
調査結果の報告の様子



授業・講演の様子

文責：佐藤翔輔（情報管理・社会連携部門）